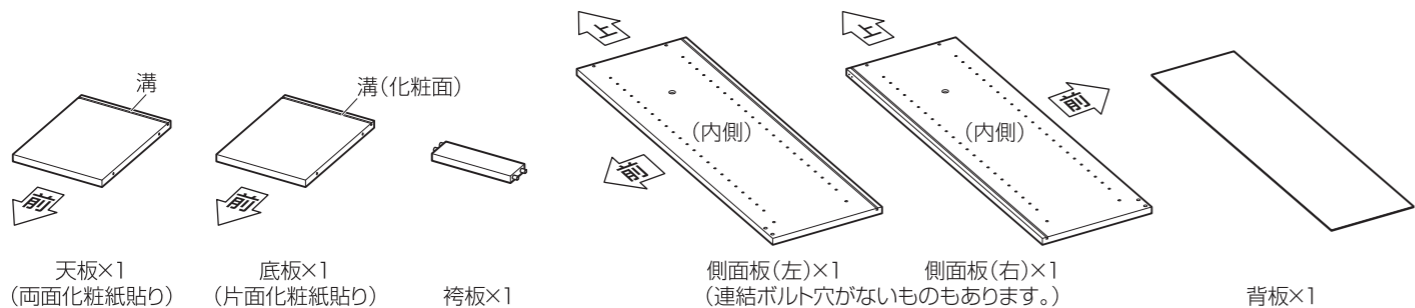


## パーツリスト



パーツ	品番	S-SFR6015 ① S-SFR6020 ② S-SFR6025 ③ S-SFR6030 ④ S-SFR6035 ⑤	S-SFR9015 ⑫ S-SFR9020 ⑬ S-SFR9025 ⑭ S-SFR9030 ⑮ S-SFR9035 ⑯
可動棚板 		×2	×3
可動棚板用ピン 		×8	×12
本体用ネジ 		×8	×8
背板止め用ネジ 	背板止め 	×4	×4
目隠しキャップ(小) 		×8	×10
目隠しキャップ(大) 		なし	×2
接着剤 		×1	×1
連結ボルト 		なし	×1
①転倒防止壁側用ネジ ②転倒防止本体側用ネジ ③転倒防止金具 		なし	①×2 ②×4 ③×2

## 仕様

品番	S-SFR6015 ①	S-SFR6020 ②	S-SFR6025 ③	S-SFR6030 ④	S-SFR6035 ⑤
製品サイズ	幅約15×奥行約29×高さ約60cm	幅約20×奥行約29×高さ約60cm	幅約25×奥行約29×高さ約60cm	幅約30×奥行約29×高さ約60cm	幅約35×奥行約29×高さ約60cm
耐荷重	天板5kg、棚板1枚あたり5kg、底板5kg、全体15kg	天板8kg、棚板1枚あたり8kg、底板8kg、全体20kg	天板10kg、棚板1枚あたり10kg、底板10kg、全体25kg	天板10kg、棚板1枚あたり10kg、底板10kg、全体30kg	天板10kg、棚板1枚あたり10kg、底板10kg、全体35kg
品番	S-SFR9015 ⑫	S-SFR9020 ⑬	S-SFR9025 ⑭	S-SFR9030 ⑮	S-SFR9035 ⑯
製品サイズ	幅約15×奥行約29×高さ約90cm	幅約20×奥行約29×高さ約90cm	幅約25×奥行約29×高さ約90cm	幅約30×奥行約29×高さ約90cm	幅約35×奥行約29×高さ約90cm
耐荷重	天板5kg、棚板1枚あたり5kg、底板5kg、全体20kg	天板8kg、棚板1枚あたり8kg、底板8kg、全体25kg	天板10kg、棚板1枚あたり10kg、底板10kg、全体30kg	天板10kg、棚板1枚あたり10kg、底板10kg、全体35kg	天板10kg、棚板1枚あたり10kg、底板10kg、全体35kg
主要材質	プリント紙化粧パーティクルボード、プリント紙化粧繊維板 (MDF)				

※耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。商品の仕様は予告なく変更することがあります。

アイリスオーヤマ株式会社 お問い合わせはお気軽にアイリスコールに  
アイリスコール 受付時間 9:00~17:00  
 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号  
 ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/> **0120-211-299**  
 収納・インテリアのお役立ち情報サイトはこちら <http://www.iris-interior.com/>



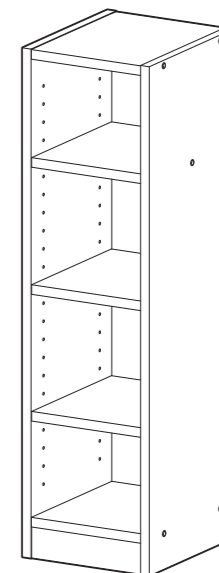
## スペースフィットラック

S-SFR6015 ①・6020 ②・6025 ③・6030 ④・6035 ⑤  
 S-SFR9015 ⑫・9020 ⑬・9025 ⑭・9030 ⑮・9035 ⑯

このたびはお買い上げありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。  
 また、取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることが  
 できるよう大切に保管してください。

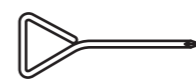
### 共通取扱説明書



※図はS-SFR9025です。

#### ■必要工具

・⊕ドライバー(サイズ:2番)



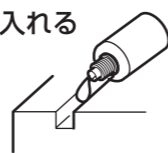
幅15cm・20cm・25cmの製品のみ上図のドライバーが  
 付属します。(内側のねじを締めるときに使用します。)

#### ⚠注意

インパクトドライバーは使用  
 しないでください。破損する  
 おそれがあります。

#### 重要 接着剤の使用方法を守ってください。

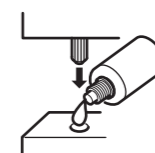
●溝に入れる



●ダボに塗る



●穴に入れる



※接着剤はよく振ってから使用してください。  
 ※はみ出た接着剤は水でしめらせた布など  
 でふき取ってください。  
 ※接着剤が完全に固まるまでは、本体がぐ  
 らつくことがあります。

#### 安全上のご注意

安全にご使用いただくために下記の事項を必ずお守りください。

用途：室内用収納用品 用途以外の目的には使用しないでください。

#### ⚠警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を  
 示しています。

- 火気や暖房器具のそばでは使用しないでください。  
 火災や、やけど、製品の変形のおそれがあります。
- 必ず水平で安定した場所に設置してください。
- お子さまがいたすらないようご注意ください。

- 乗る、ゆするなどの無理な力をかけないでください。
- 規定の重量以上のものを載せないでください。
- 製品を積み重ねて使用しないでください。
- 高さの違う商品は連結できません。

#### ⚠注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害の発生が想定される内容を  
 示しています。

- ぬれた場合はすぐ拭き取ってください。
- 移動する際は、のせてあるものをすべておろしてください。
- 組み立てはこの説明書の組み立て手順にしたがって、正しく組み  
 立ててください。
- フローリングの床など傷つきやすい床面での使用は、床のきす、へ  
 こみなどの原因となりますので十分ご注意ください。
- 必ず耐荷重以内でご使用ください。
- 一点に集中的に荷重がかからないように、できるだけ均一に置いて  
 ください。重いものは、下段に置いてください。
- 全体のぐらつきが多い場合は収納量を減らしてください。
- できるだけ均等な間隔で棚板を付けてください。
- 使用しているうちにネジにゆるみが発生し、ぐらつくことがあります  
 ので定期的に締め直してください。

- 腐食やかび・変形・変色の原因となりますので、以下のことにご注意く  
 ださい。
- ・直射日光の当たる場所や、高温多湿になる場所に長時間置かないでく  
 ださい。
- ・水分、油、洗剤などが付着した場合は、素早く拭き取ってください。
- ・濡れたものや熱いものを置かないでください。
- ・シール、テープなどを貼らないでください。

- 天災地変や、不当な修理・改造による事故・破損に対する補償は致しか  
 ねます。
- 製品および梱包材を廃棄される際は、お住まいの自治体の取り決めに  
 基づいた処理をお願いします。
- 接着剤に含まれる有機溶剤(ホルムアルデヒド)が残っていることがあ  
 ります。においが気になる時は、換気をよくしてご使用ください。

#### お手入れの方法

長くお使いいただくために下記の事項をお守りください。

- 汚れを落とす際は、薄めた住宅家具用合成洗剤で拭いたあと、固くしぼった布などで洗剤分を拭き取ってください。
- アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉などは使用しないでください。

# 組み立て方

- 大きなものは、重量もありますので2人での組み立てをおすすめします。
- 組み立ては平らな場所で、床などにきずがつかないように段ボールなどを敷いて行ってください。
- 設置場所の近くで組み立てることをおすすめします。

●部品は正確に取り付けてください。

**1** 側面板(左)に天板、底板と袴板を取り付けます。

表紙参照 接着

本体用ネジ×4

天板  
底板  
溝  
側面板(左)  
袴板

×2

**2** 背板を取り付けます。

化粧面が前

背板

溝

※接着剤は20cm間隔で、溝に入れてください。

**3** 側面板(右)を取り付けます。

本体用ネジ×4

×2

側面板(右)

溝

※接着剤は20cm間隔で、溝に入れてください。

**4** 可動棚板を取り付けます。

背板が正しく溝に入っていることを確かめてから可動棚板を取り付けてください。

高さ90cmの商品は、中央近くに必ず棚板を1枚取り付けてください。

可動棚板用ピン

可動棚板

化粧面が前

固定ネジは回し過ぎないように、注意してください。破損するおそれがあります。

上から押して、ピンにしっかりとめ込んでください。

**5** 背板止めを取り付けます。(単位:cm)

中心

10

10

中心

背板止めは、側面板を押さえながら取り付けてください。

背板止め用ネジ

背板止め

**6** 目隠しキャップを取り付けます。

目隠しキャップ(大)

目隠しキャップ(小)

**7** 転倒防止金具を取り付けて完成です。

転倒防止本体側用ネジ

転倒防止金具

転倒防止壁側用ネジ

※壁へは、必ず芯材のあるしっかりした木部に付属の木ネジで取り付けてください。

芯材 壁 トントン 化粧材 空間 ポコポコ

●高さ90cmから本体背面に転倒防止金具を取り付ける必要があります。

**連結の仕方**

●S-SFR9015・9020・9025・9030・9035の本体側面には、連結ボルト穴があります。

S-SFR9025

S-SFR9030

連結ボルトセット

連結する面は目隠しキャップをすべてはずしてください。

※図は全てS-SFR9025です。